

## 第3回総合計画等推進市民委員会

### 事前質問・意見一覧表

事前に送付した会議資料（総合戦略の概要、数値目標及びKPI等）に対し、以下のとおり質問や意見が寄せられておりますので、回答と併せ、報告いたします。

#### I. 寄せられた質問及び意見の件数（総括表）

資料名等	質問数	意見数	掲載ページ
1. 第2期八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略全般に関して	0	0	P.2
2. <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">資料1</span> 第2期八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要	3	1	P.2～3
3. <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">資料2</span> 第2期八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略 数値目標及び重要業績評価指標（KPI）	1	1	P.4
計	4	2	-

（次ページ以降に具体的な質問や意見の内容を掲載）



## II. 具体的な内容

### 1. 第2期八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略 全般に関して

#### ●質問

質問なし

#### ●意見

意見なし

### 2. 資料1 第2期八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要について

#### ●質問

No.	内容	
1	質問	<p>【掲載箇所】8 ページ（主な重要業績評価指標（KPI）について）</p> <p>○ 水産加工品生産額がH29年より下がる金額設定になっているが、その理由は。</p>
	回答	<p>【担当課】政策推進課</p> <p>・ 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定時において、漁獲高が減少し、原材料の確保が難しくなる等情勢が厳しくなる中、水産加工品生産額について、過去の実績を参考とし、過去10年（平成21年～平成30年）の平均金額を設定したものです。</p>
2	質問	<p>【掲載箇所】11 ページ（主な重要業績評価指標（KPI）について）</p> <p>○ 施策1の②「質の高い医療環境の整備」について、特に指標が示されていないが、その理由は。</p>
	回答	<p>【担当課】政策推進課</p> <p>・ KPIについては、施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標であることから、当該施策の進捗を検証する上で有効な指標を設定する必要があります。委員御指摘のとおり、施策1の②「質の高い医療環境の整備」について指標を設定していないため、検証する上で不十分だと認識しておりますが、策定時においては、アウトカム指標で毎年数値を把握できる適切な指標がなかったことから、現在の指標となっております。</p> <p>・ 今後、委員からの意見を踏まえ、第7次八戸市総合計画の進行管理指標である「がん検診の受診率」や「医療従事者の確保の状況」等、当該施策のKPIとして設定が可能かどうか、指標として適切かどうかも含め、検討していきたいと考えております。</p>

3	質問	【掲載箇所】12 ページ（主な重要業績評価指標（KPI）について） ○ 施策4が全般に指標設定が乏しいが、その理由は。
	回答	【担当課】政策推進課 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ KPIについては、施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標であることから、当該施策の進捗を検証する上で有効な指標を設定する必要があります。委員御指摘のとおり、施策4は指標数が少なく、検証する上で不十分だと認識しておりますが、策定時においては、アウトカム指標で毎年数値を把握できる適切な指標がなかったことから、現在の指標となっております。</li> <li>・ 今後、委員からの意見を踏まえ、「八戸市美術館やブックセンターの入館者数」等、当該施策のKPIとして設定が可能かどうか、指標として適切かどうかも含め、検討していきたいと考えております。</li> </ul>

●意見

No.	内容	
4	意見	【掲載箇所】9 ページ ○ 施策2の①「地域の魅力の情報発信の充実」について、p5の転入超過傾向のある年代に対しての手厚い情報発信を期待する。
	回答	【担当課】広報統計課 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20代、30代前半に対しては、SNSや動画を活用した情報の発信、首都圏でのイベントにおける移住に関する個別相談のほか、オンラインでも移住相談を受付けております。</li> <li>・ なお、10代後半の転出者が多いことから、高校、大学、専門学校の卒業生や成人式においてLINE登録を促すパンフレットを配布し、将来のUターンに繋げる取り組みを実施しております。</li> </ul>

3. 資料2 第2期八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の数値目標及び重要業績評価指標 (KPI) について

●質問

No.	内容	
5	質問	<p>【掲載箇所】25 ページ</p> <p>○ 認知症サポーターの役割、実際の活動、サポーターのフォローについて教えてください。</p>
	回答	<p>【担当課】高齢福祉課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症サポーターは、認知症に関する正しい知識と理解を持って、地域で認知症の人やその家族を手助けする役割があり、厚生労働省が推進する認知症施策の一環として全国で養成講座が開催されております。</li> <li>・ 実際の活動としては、地域住民をはじめ銀行員やコンビニ店員等、企業の職員がこの認知症サポーター養成講座を受講し、認知症の人の見守りや困った時の相談窓口の紹介等の対応方法を学ぶことで、地域での認知症の人やその家族への支援につながっております。</li> <li>・ 加えて、認知症の人やその家族のニーズにさらに合った支援につながるよう、当市ではボランティア活動への関心が高い認知症サポーターを対象にステップアップ講座を開催し、介護予防センターで実施している認知症カフェでの話し相手や見守り等の活動を通じて、認知症への理解を深める支援をしております。</li> </ul>

●意見

No.	内容	
6	意見	<p>【掲載箇所】18 ページ</p> <p>○ 女性活躍の促進のKPIに違和感を覚える。 施策の方向性から、男女平等に対する問題意識のうすさの解決が先行されるべきと考える。日本で問題となっている男性優遇意識の慣習は若い世代では薄らいで見えるが、企業や地域等には男女格差が縮まっていないところがまだまだある。市民の意識や社会の変化を反映できるような分かり易い指標も必要である。</p>
	回答	<p>【担当課】政策推進課・市民連携推進課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員御指摘の通り、「女性チャレンジ講座受講数」だけでは女性活躍促進を検証する上で不十分だと認識しております。</li> <li>・ しかし、市民の意識や社会の変化を反映できるような指標としては、「八戸市男女共同参画基本計画」策定時の市民アンケートにおける、「男は仕事、女は家庭という考え方に『同感しない』』『どちらかといえば同感しない』と答えた方の比率」や、家庭生活や職場といった各分野での「男女の地位の平等感における『平等』と答えた方の比率」が想定されますが、そのアンケート調査の頻度は、男女共同参画基本計画の改定作業に合わせ5年に1度（直近の調査は令和2年度・次回調査は令和7年度の予定）となるため、アウトカム指標で毎年数値を把握できる適切な指標がなかったことから、現在の指標となっております。</li> <li>・ 今後、委員からの意見も踏まえ、適切な指標の有無も含め、設定が可能かどうか、検討していきたいと考えております。</li> </ul>